

芦屋市指定文化財 芦屋川の文化的景観 芦屋川の歴史

1

芦屋市指定文化財

芦屋川の文化的景観

芦屋川は、平成24年(2012)4月1日に「芦屋川の文化的景観」という名称で、芦屋市指定文化財に指定されました。文化的景観は、平成16年(2004)の文化財保護法の一部改正によって定義された文化財の一つで、「地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないもの」を指しています(文化財保護法第2条第1項第五号)。

芦屋川は、源流の六甲山地から河口の大阪湾まで、芦屋市域を縦断するように流れています。流域は豊かな自然に恵まれ、住宅街の

公光橋から上流側を望む



また、流域には国指定重要文化財である旧山邑家住宅をはじめ、数多くの歴史文化遺産があり、芦屋川の文化的景観をつくり出しています。

「芦屋川の文化的景観」は、六甲山を背にする芦屋川がもたらす水の恩恵と水害の脅威が交錯して育まれてきたものです。

そして、天井川と扇状地に適応して発展してきた本市の成り立ちを示しています。

芦屋川の豊かな自然

芦屋川の流れる芦屋市は、兵庫県の南東部に位置しています。市域が南北に細長く、六甲山地(最高峰931.3m)を背に、南には大阪湾が広がっています。気候は、温暖で晴天の多い瀬戸内気候区に属しています。山地から海浜部までの距離が短く、地域の半分以上が六甲山地前山の山地斜面および台地、阪急電鉄付近から南域へかけては丘陵地扇状地、JR東海道本線付近から海浜部までが平地および浜堤となります。このような複雑で多様な地形は、四季の織り成す景色はもとより、生きものの種類にもさまざまな変化を生み出します。

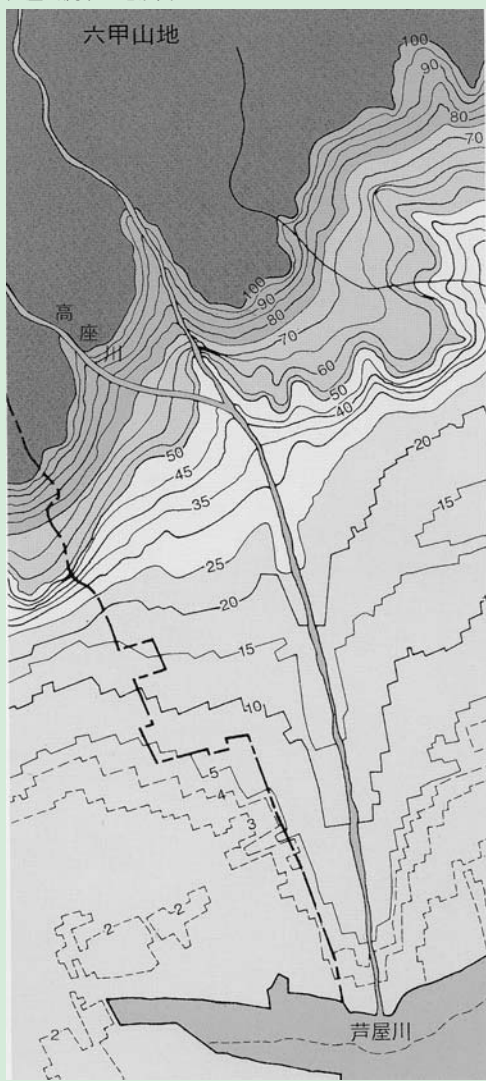
よって高度をいっきに下げながら、源流の標高800m付近から長さ8km足らずで河口に至ります。上流で浸食された花こう岩(御影石)の岩盤は砂利となって下流に運ばれて堆積し、扇状地が形成されました。さらに、川底が周辺の地面よりも高くなる天井川が発達し、鉄道や道路が川の下を通る独特の景観を生み出しています。

このように、芦屋川は短い河川でありながら、その各所で景観や生きものに変化がみられ、豊かな自然が形成されています。

芦屋川のカルガモとハグロトンボ



芦屋川流域の地形図



※このページでは、生涯学習課が発行した「芦屋川の歴史」を広報国際交流課が再編集して紹介しています。

- 【主な参考文献】
- 『芦屋 今むかし』(市制施行50周年記念写真集) 芦屋市1990年
 - 『芦屋子ども風土記』第1～9集 芦屋市文化振興財団1992～2000年
 - 『芦屋のうつりかわり』(市制施行50周年記念写真集) 芦屋市1990年
 - 『芦屋の自然』自然観察ガイドブック 環境課2008年
 - 『芦屋の生活文化史- 民俗と史跡をたずねて-』芦屋市教育委員会1979年
 - 『新修芦屋市史』本篇 芦屋市1971年
 - 『新修芦屋市史』続編 芦屋市2011年
 - 『みんなで語り、伝えよう！芦屋川物語』六甲の川物語 国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所ホームページ <http://www.kkr.mlit.go.jp/roko/roko/study/ashiya.php>

芦屋市指定文化財 芦屋川の文化的景観 芦屋川の歴史

芦屋川の自然・歴史を豊富な図版や写真、当時の写真などで、わかりやすく解説しています。また、芦屋川沿いの歴史文化遺産なども写真付きでくわしく紹介しています。ご希望のかたに市役所北館4階生涯学習課で配布しています。(先着順で1人1冊)

問い合わせ 生涯学習課 ☎38-2115

KOBELCO 神戸製鋼グループ

神戸製鋼グループが運営する介護付有料老人ホーム 広告

便利でありながら閑静な住宅街、神戸市東灘区に立地。

ELEGAN KONAN
介護付有料老人ホーム
(一般型特定施設入居者生活介護)

見学会開催
2014年4/21日
11:00～14:00
(参加費:1,000円/人 昼食付)
詳しくは下記フリーコールまで

☎0120-65-8208

【神戸市有料老人ホーム 設置運営指導指針による表示事項】 ● 類型 / 介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護) ● 居住の権利形態 / 利用権方式 ● 利用料の支払方法 / 一時金方式(一般居室) / 選択方式(介護居室) ● 入居時の要件 / 入居時自立・要支援・要介護 ● 介護保険 / 兵庫県指定介護予防特定施設 ● 介護居室区分 / 全室個室 ● 介護にかかわる職員体制 / 1.5:1以上。夜間(17:00～翌9:30)の介護職員数8名・看護職員2名・夜間休憩時、介護職員4名・看護職員1名。になる時間帯があります緊急時等には対応いたします。【施設概要】 ● 交通 / 阪急神戸線「同本」駅より徒歩15分(約1180m)。JR神戸線「湊津本山」駅より徒歩12分(約930m)。阪神本線「青木」駅より徒歩9分(約700m) ● 構造・規模 / 鉄筋コンクリート造。地上14階建(7アセット・棟地上6階) ● 給湯室数 / 一般居室105戸・介護居室37室 ● 土地建物の権利形態 / 土地は普通借地(平成16年契約。所有者は神戸市(株))。建物は権利所有

神戸製鋼グループ(神戸製鋼所89%出資) 〒658-0015 神戸市東灘区本山南町3丁目3番1号
TEL:078-411-9600 FAX:078-411-9674
経営 神鋼ケアライフ株式会社 ホームページ <http://www.s-carelife.co.jp>
運営主体

芦屋シティグラフ

市では、「芦屋シティグラフ」(A4判・52ページ/全カラー刷り)を発行・発売しています。

芦屋の自然や史跡・名所、市内の施設をはじめ、芦屋のまちの楽しみ方をたくさん紹介しています。若い世代の皆さんにも楽しんでいただけるような情報もいっぱい。眺めるだけでも楽しい1冊です。後半には、行政の動きや統計などの情報も掲載しています。ぜひ、一度手に取ってご覧ください。

■販売場所 市役所行政情報コーナー
ラポルテ市民サービスコーナー

■定価 300円

まるごと「あしや」早わかり!

問い合わせ 広報国際交流課 ☎38-2006

ASHIYA CITY GRAPH